

学習管理システムとは

学習管理システム(Learning Management System、または略してLMS)とは、Webブラウザを使って、講義資料の配布やレポート課題の提出などを行うためのシステムです。

筑波大学では、学習管理システムとして「manaba」を導入しています。

ログイン

筑波大学の教職員・学生は、基本的に誰でも利用することができます。ユーザ登録などの作業は必要ありません。

manabaには、以下の1~3の手順でログインします。

1. 下記のURLを直接ブラウザに入力してログインページにアクセスします。
<https://manaba.tsukuba.ac.jp/>
2. 筑波大学の統一認証システムのログイン画面が表示されたら、統一認証ID(UTID-13:職員証または学生証裏面のバーコードに記載の13桁の数字)とパスワードを入力します。
3. ログインに成功すると、「マイページ」が表示されます。教員の場合は担当している授業の一覧が、学生の場合は履修している授業の一覧が表示されます。

① manabaの履修登録は、TWINSの履修登録と連動しています。詳細は、「manaba教員用補足マニュアル」の「5 コースメンバー(5-2 TWINSとの自動連携による登録)」、あるいは「manaba学生用補足マニュアル」の「4 履修登録」を参照してください。「補足マニュアル」については、下記の「マニュアル」を参照してください。

マニュアル

「manabaマニュアル」(オンラインマニュアル)

manabaの操作方法などをまとめたオンラインマニュアルは、マイページ下部の「マニュアル」(a)と書かれたリンクをクリックすると参照できます。

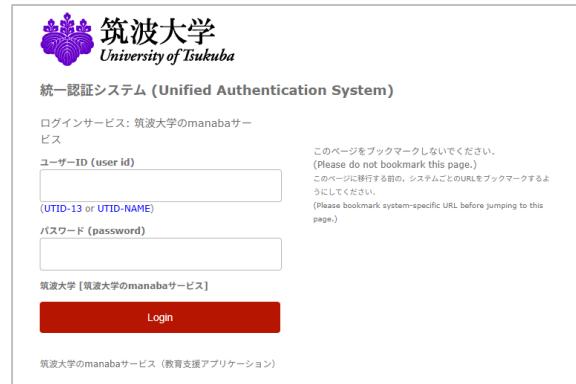
「補足マニュアル」(PDFマニュアル)

筑波大学独自の利用方法についての解説は、「補足マニュアル」として下記のページで公開しています。

<https://www.ecloud.tsukuba.ac.jp/manaba/guide/#supplementary-manual>



manaba



ログイン画面(統一認証システム)



マイページ

サポートサイト

manabaのより詳しい利用案内や、サービスの一時停止などの重要なお知らせは、教育クラウド室ウェブサイト内の下記のサポートサイトにも掲載しています。

<https://www.ecloud.tsukuba.ac.jp/manaba/>

初期設定

manabaにログインしたら、リマインダの設定を行ってください。

リマインダとは、manabaに新しいお知らせや書き込みがあつた場合に、それらの更新情報をユーザが登録しているメールアドレス宛に送信する機能です。

設定手順などの詳細は、「manaba教員用補足マニュアル」、あるいは「manaba学生用補足マニュアル」の「3 リマインダ」、オンラインマニュアルの「はじめに」にある「各種設定」を参照してください。

お問い合わせ先

manabaの利用に関して分からぬことがありますら、お気軽に下記のヘルプデスクまでご連絡ください。

<https://www.ecloud.tsukuba.ac.jp/manaba/accesstomanaba>



サポートサイト